

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 721 号
2021年7月1日
発行

アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

3月生産

アルミ鋳物 ダイカスト 回復

経済産業省がこのほど発表した3月の生産動態統計によれば、アルミ鋳物の生産量は前年同月比5.6%増の36,637トン、ダイカストは8.6%増の87,530トンでした。

鋳物は1年半ぶり、ダイカストは3ヶ月ぶりに前年同月の水準を上回りました。アルミ鋳物は主力の自動車用が4.6%増の34,062トンと1年半ぶりのプラスでした。

前年同月の水準が低かったほか、半導体不足による自動車生産の減産が懸念される中、大きな落ち込みもなく需要は堅調に推移しました。

3月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	36,637	(105.6)
② 一般機械	683	(116.9)
③ 輸送機械	34,993	(105.0)
④ その他	961	(117.6)
⑤アルミ・ダイカスト	87,530	(108.6)
⑥ 一般機械	2,800	(117.4)
⑦ 電気機械	1,645	(125.9)
⑧ 自動車	77,525	(107.3)
⑨ 二輪車	2,308	(123.5)
⑩ その他	3,252	(119.4)

アルミ原料 輸出急増

アルミスクラップの輸出が急増しています。財務省が発表した、1～4月の貿易統計によれば、アルミ缶スクラップは1万トン近くまで回復し、11ヶ月ぶりの高水準を記録しました。また、その他のアルミスクラップは初めて3万トン台に乗せました。

4月にアルミ缶以外のスクラップが最も輸出の多かった中国向けは、11,930トンと前年同月の3.6倍と増加しました。

海外からの引き合いが堅調な中、ロンドン金属取引所(LME)アルミ相場の上昇や為替円安を背景に、輸出向けに価格競争力が増したことが背景にあります。

貿易統計 (2021年)

	アルミ缶	その他の アルミスクラップ
1月	7,313トン	13,800トン
2月	9,630トン	20,226トン
3月	9,989トン	34,069トン
4月	9,291トン	32,439トン

令和2年度

アルミニウムと珪素の輸入

このほど令和2年度（令和2年4月から令和3年3月まで）のアルミニウムと珪素の輸入通関実績が下記のように発表されました。（単位 トン）

輸入数量を品目別に前年度と比べると、

アルミニウム地金	83.5%
合金地金	79.9%
アルミと合金のくず	132.2%
珪素	94.6%

とスクラップ以外はすべての品目が減少しました。

合金地金の輸入量は全体量の4分の1から3分の1を占めていた中国が首位を明け渡しました。原油価格の低位安定により、アルミ地金（99.0%以上）もアルミ合金地金も中東諸国の活発化が目立ちます。

アルミスクラップについては、欧州からの輸入増加が目立ちます。

令和2年度アルミと珪素の輸入通関実績

	令和2年度	令和元年度		令和2年度	令和元年度
A. アルミ地金 (99.0以上)			C. アルミとアルミ合金くず		
①オーストラリア	274,148	397,459	①アメリカ	20,606	18,592
②ロシア	253,822	228,631	②台湾	10,314	5,015
③ブラジル	125,419	96,698	③マレーシア	4,402	4,858
④ニュージーランド	123,287	159,524	④メキシコ	3,480	2,294
⑤アラブ首長国	112,683	117,469	⑤イタリア	2,891	134
⑥サウジアラビア	98,951	116,278	⑥カナダ	2,549	2,005
⑦インド	47,252	97,604	⑦イギリス	1,668	49
⑧アルゼンチン	42,776	48,161	⑧韓国	1,619	362
⑨南アフリカ	35,752	80,707	⑨アラブ首長国	1,456	1,352
⑩マレーシア	34,322	41,725	⑩フィリピン	1,019	1,385
⑪その他	34,005	31,830	⑪その他	7,854	7,736
⑫合計	1,182,417	1,416,086	⑫合計	57,858	43,782
B. 合金地金			D. 珪素		
①ロシア	197,705	202,489	①中国	145,002	160,270
②アラブ首長国	174,685	216,069	②ノルウェー	18,416	11,115
③中国	155,498	290,898	③ブラジル	10,400	9,780
④ナイジェリア	48,695	62,815	④オーストラリア	7,570	6,437
⑤オーストラリア	45,339	59,372	⑤マレーシア	1,887	2,167
⑥カタール	38,666	45,277	⑥韓国	274	332
⑦ニュージーランド	35,436	36,331	⑦ロシア	200	0
⑧マレーシア	30,737	51,402	⑧フランス	115	225
⑨台湾	30,707	26,256	⑨タイ	62	2,644
⑩スペイン	24,755	24,081	⑩ラオス	40	0
⑪その他	123,384	118,562	⑪その他	36	1,469
⑫合計	905,607	1,133,552	⑫合計	184,002	194,439

定時株主総会

6月18日開催

アスカ工業株式会社第118期株主総会は、6月18日(金)本社2階の大会議室で開催され、決算案、利益金処分案が承認されました。

今回の株主総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、監査役、社内株主の限られた人の参加

での開催となりました。

鈴木取締役の営業報告、永田取締役の生産状況報告、そして岡田専務から全体の業務報告の発表がありました。

鶴田課長より、貸借対照表と損益計算書の説明を受け、最後に天野社長より総合的な解説がありました。そして、上期の落ち込みを下期で回復できたことに感謝の意を表すと共に、今後、益々資源リサイクルの重要性が再認識されてくることも語られました。

本年は役員改選の年ですが、現状の布陣で継続することも承認されました。



定時株主総会

社員総会



令和3年度「全国安全週間」スローガン

持続可能な安全管理
未来へつなく安全職場

全国安全週間 7月1日～7月7日

今年で94回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

事業場では労使が強調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しており、令和2年の労働災害による死亡者数は3年連続で過去最少となる見込みです。

一方、休業4日以上労働災害は、新型コロナウイルス感染症の罹患の増加により、平成14年以降で最多となる見込みです。

このような背景を踏まえて今年度のスローガンは、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していくことにより、すべての働く方が安心して安全に働くことのできる職場の実現を呼びかけています。

社内情報

◎通常は食堂ホールで行う社員総会を、本年は製品庫前に場所を移して行いました（3頁写真）。

◎次の皆さんの表彰を行いました。

永年勤続賞 八田大典 10年

児玉祐里 10年

高橋記念賞 鈴木要郎

◎皆さん、おめでとうございます。

編集後記

◎今年もコロナウイルス感染拡大防止の観点から伝統的祭事が相次いで中止になりました。残念です。

◎いよいよ、東京オリンピックが開催されます。

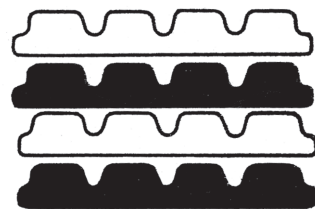
◎コロナウイルス感染対策も重要ですが、肝心の熱中症対策が忘れ去られてしまいました。自己管理任せにされ、マスク姿で走り回る多くのボランティアさんの健康を心配する限りです。がんばれニッポン。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。

ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)

アスカ工業株式会社



〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>